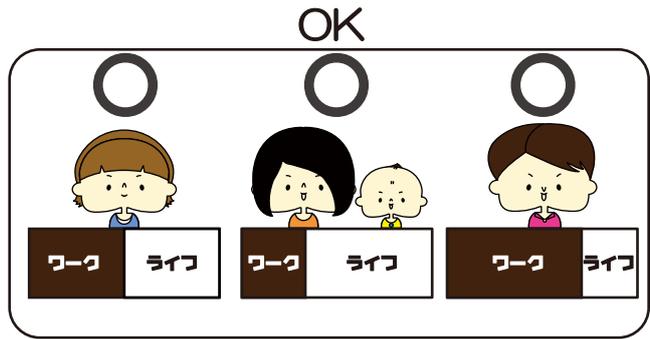




ワーク・ライフ・バランスって？

ワークとライフをてんびんに乗せてバランスを取るのではなく、ワーク・ライフ・バランスの割合は、年齢や家族構成、ライフステージによって人それぞれ異なるものなのです。



ワーク・ライフ・バランスとは 個人の幸せと会社の成長を同時に実現させるキーワード

支え合う職場が、ワーク・ライフ・バランスの原動力！

育児や介護の経験が、私たちを大きく成長させてくれるように、職場で支え合う経験を通し、仕事や働き方を見直すことが、ムダをなくし、効率的な業務を考えるチャンスとなります。実際に育児休業や短時間勤務者がいる職場へのアンケートでは、「仕事の進め方について職場内で見直すきっかけになった」「引き継いだ人の能力が高まった」などプラスの影響がたくさん。ワーク・ライフ・バランスへの取り組みは、お互いに支え合うことが出来る柔軟な職場を実現します。

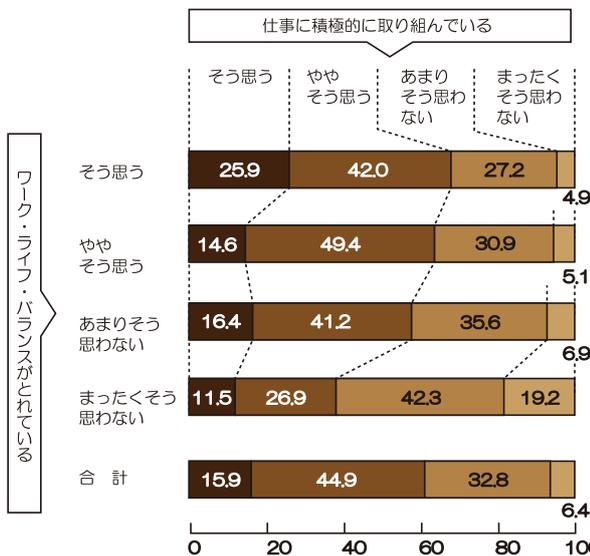
キャリアも子育てもあきらめない！

女性が出産後も就業を継続するためには、仕事と家庭を両立して働き続けられる制度や雰囲気があることが重要です。また、職場環境だけではなく、働く女性が仕事を続けたいという意欲をもつことも大切です。家事・育児を通して得られる知識や経験は、男性にとっても、女性にとっても自分自身を成長させ、それはきっと仕事の中にも活かすことが出来ます。個人の成長が企業の成長にもつながるのです。どちらもあきらめない生き方をめざしてみませんか？

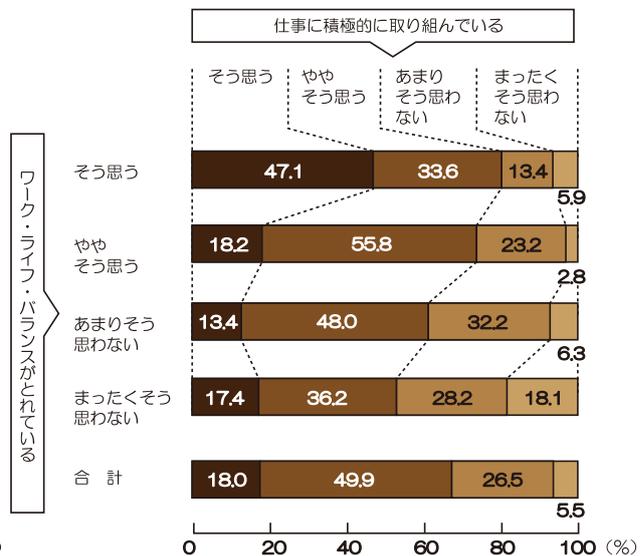
ワーク・ライフ・バランス実現度と仕事への意欲

ワーク・ライフ・バランスがとれていると考える人の方が、仕事への意欲が高い傾向にあります。

既婚就業女性



既婚就業男性



資料出所：男女共同参画会議・少子化と男女共同参画に関する専門調査会「少子化と男女共同参画に関する意識調査」（平成18年）
 (注) 仕事への意欲：「あなたは、今の仕事に目的意識を持って積極的に取り組んでいますか」への回答